

# 大久保 壽一

人文学部 法経学科 1979 年卒

## ① 自身の仕事

地方銀行（千葉銀行）

## ② 自身の仕事の紹介

銀行は民間企業ですが、その公共性の高さから、設立にあたっては内閣総理大臣の認可が必要なほか、銀行法等の定めにしたがった厳格な業務運営がもとめられます。銀行の三大業務は預金・貸出・為替ですが、規制緩和の進展等によって、現在ではグループ全体で証券業務、保険販売、リース事業、カード事業、地域商社、コンサルティング業務及び IT 関連業務など幅広い業務を取扱っています。

私の経歴ですが、1979 年 4 月千葉銀行に入行、2021 年 6 月に退任しました。業務履歴ですが、支店 6 年半、本部 22 年弱、支店長 2 年、役員 11 年、参与 1 年で、担当業務で最も長かったのは通算 18 年の経営企画です。特に 40 才を超えてから監査役に就任するまでの 20 年間は、支店長の 2 年を除くと全て経営企画の担当でした。経営企画の仕事は守備範囲が幅広いほか、業種・業界・個社毎に異なる部分も多くて説明が難しいのですが、経営計画の策定・管理、当局対応、IR 及びその他特命事項等々といったところです（紙面の都合上、詳細はご容赦ください）。経営企画の経験が長かったことで、バブル崩壊やリーマンショックなどの金融危機対応、東日本大震災時とその後の復興過程への対応など、貴重で得難い経験をさせてもらえました。業界全体を俯瞰した広い視野で自行を見つめ、地方銀行の役割の重要性を肌で感じる機会が得られ、本当に充実した社会人生活を送らせてもらったと感謝しています。ただ、私のような経歴は極めて稀ですので、話としては面白いことは沢山ありますが、地方銀行を志望する方の多くが目指す「地域金融を極める」という意味では、あまり役に立たないかもしれません。

銀行の三大機能は、金融仲介・信用創造・決済機能といわれていますが、具体的な仕事としては、預金・貸出・証券・保険・リース・カード・送金等々の手段を提供して、お客さまの期待に応えることです。例えば、住宅購入を検討されている個人の方には住宅ローン、設備投資を検討されている事業者の方には設備資金、余剰資金の運用を検討されている方には預金・投資信託・保険商品の提供といったことです。ただし、お客さまからもとめられたことに対応するだけでは十分ではありません。大切なことは、個々のお客さまにとって真に必要なサービスを、お一人お一人（一社一社）のライフステージや置かれた環境などを正しく理解し、個々のお客さまときちんと向き合い、そのお客さまにとって真に必要なものは何かを一緒に考え、最適の解を見つけることです。場合によっては銀行のサービスは何も提供しない、という選択肢もあるかもしれません。なかでも、地域金融を支える役割を使命とする地方銀行にとって、地域経済の核となる中小企業のお取引先に対しては、資金面に止まらず、営業支援など経営全般にわたってサポートすることが必要になります。地域活性化など、地域経済に関わる仕事を目指す方には、とてもやり甲斐のある仕事といえるのではないかと思います。

### ③ 自身の業界へ興味がある在学生の皆さんへのアドバイス

最近の若い方達をみていると、しっかり勉強されているほか、社会性を備えた方も多く、とても優秀だと思います。アドバイスなどおこがましいのですが、あえて申し上げるとすれば、次の二つです。まず、銀行業務を進める上で必要な学修ですが、必要な専門知識は、銀行に入ってから自己啓発で十分です。専門分野において「特にこれ」といったものもありません。勉強でもスポーツでもアートでも、何か興味のあることを見つけること、そして結果はどうあれ、納得いくまでやり遂げることが大切なことです。次に、民間企業を目指す方にしていただきたいことですが、「存在意義や目的」など、働くことに対する自身の考えを整理しておくことです。そしてその考えが志望企業の経営理念や企業行動に沿ったものか、しっかりと確認しておくことです。ここが合っていないと、仕事をつうじての満足感・達成感が得られず、不幸な結果になりかねません。就職を検討する際、必ず考えてみて下さい。

②で申し上げたように、銀行員にもとめられることは、個々のお客さまにきちんと向き合って、お客さまの真のニーズを引き出して、必要なサービスを提供することです。そしてときには、銀行業務を超えたサポートも必要になります。その際にもとめられる資質は、コミュニケーション能力と、地域金融に携わる者としての強い思い（地域金融機関として地域の中小企業をはじめとした地域のお客さまに尽くす）です。仕事を進めていく上で、知識と経験はとても大切ですが、何より大切なことは「やる気」と「思い」ではないかと思います。

最後に少し宣伝させていただきます。

銀行は資本主義にどっぷりつかった事業体のように思えますが、地方銀行は地域共同体のなかで重要な役割を担っています。言い換えると、地域における心のこもった人間らしい経済活動の中心にあるのが地方銀行ともいえます。地方銀行のとるべきベヘイビアを考えることは、最近流行りの「新たな資本主義」のヒントになるのではないかと勝手に思ったりもしています。なかでも千葉銀行は、地域のリーディングバンクであることを強く認識し、地域の持続的発展に資するため、銀行業を中心に様々なことに取組んでいます。地域金融を志す方には、とても魅力的な職場だと思います。

千葉県に熱い思いを持った多くの方が、千葉銀行を志望していただくことを心から願っています。

(2022年10月)